

令和7年度第1回小金井市食育推進会議 会議録

日 時 令和7年5月28日(水) 午後2時00分～午後3時23分

場 所 小金井市保健センター1階大会議室

出席委員 11人

会 長 山 岸 博 美 委員

副会長 松 嶋 あおい 委員

委 員 牧 野 ま や 委員 雀 部 かおり 委員 三 毛 明 人 委員

委 員 横 山 英 吏 子 委員 北 脇 理 恵 委員 井 上 正 子 委員

委 員 坂 元 雅 明 委員 山 田 五 月 委員 高 橋 正 恵 委員

欠席委員 5人

委 員 太 田 篤 胤 委員 古 庄 優 子 委員 高 橋 健 太 郎 委員

大 石 和 孝 委員 藤 澤 弘 委員

---

事務局職員

健康課長 伊 藤 崇

健康係長 渡 邊 知 子

健康係主任 萩 野 裕 人

吉 武 祐 亮

健康係管理栄養士 平 石 瑞 穂

---

傍 聴 者 0人

(午後2時00分 開会)

○山岸会長 それでは、定刻を過ぎましたので、これから始めさせていただきたいと思います。

本日はお忙しいところ、御出席いただき、ありがとうございます。

それでは、これより令和7年度第1回小金井市食育推進会議を開会いたします。

初めに、委員の出欠について、事務局からお願いいたします。

○事務局 事務局です。本日の委員の出欠について御報告いたします。

事前に古莊委員、藤澤委員、太田委員から欠席の御連絡をいただいております。

本日は16名のうち11名の委員に出席いただいております。半数以上の出席を得ておりますので、審議会は成立していることを御報告させていただきます。

次に、配付資料の確認をいたします。事前に郵送いたしました資料として、次第、名簿、計画策定スケジュール、市民アンケート（案）、令和6年度食育コーディネータ実績、本日机上に配付させていただきましたものとして、令和6年度第4回食育推進会議会議録（案）、閲覧用の第4次小金井市食育推進計画、閲覧用の第4回食育市民アンケート、あと、坂元委員のほうから「歯と口の健康2025」のチラシと、山田委員から東京都の「からだ気くばりメニュー店」のチラシを配付させていただきました。

お手元に資料がない方はいらっしゃいますでしょうか。過不足等がございましたら、事務局のほうにお願いいたします。よろしいでしょうか。

閲覧用の第4次計画とアンケートは、お帰りの際に机の上に置いたままをお願いいたします。

最後に、事務連絡です。御発言の際の注意事項です。会議録作成のため録音しておりますので、発言者名を正確に把握するため、会議において発言する際は挙手していただき、会長が指名後、御自身の名前をおっしゃってから発言していただきますよう御協力をお願いいたします。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

それでは、次第に基づきまして進めていきたいと思っております。

次第2につきまして、新委員紹介となります。

今年度から新たに食育推進委員に就任された方がいらっしゃいますので、事務局から紹介をお願いいたします。

○事務局 では、資料1、小金井市食育推進会議委員名簿を御覧ください。

令和7年5月1日より服部委員に代わり坂元雅明先生が東京都小金井歯科医師会からの推薦で委員となりました。なお、委嘱状につきましては、本日、机上への配付をもって交付させていただきます。任期は令和8年1月31日までとなっております。

それでは、坂元委員から一言、簡単に御挨拶をお願いいたします。

○坂元委員 前任者の服部先生から代わりに依頼されました坂元と申します。よろしく申し上げます。

今日は、6月15日に小金井市民の歯と口の健康2025を小金井宮地楽器ホールで開催しますので、そのPRも兼ねてパンフレットをお持ちしましたので、皆さんお持ち帰りください。よろしく申し上げます。

以上です。

○事務局 ありがとうございます。

続きまして、令和7年5月1日より小金井第二中学校の長谷川委員に代わり東小学校の古莊優子栄養教諭が教育委員会からの推薦で委員となりました。任期は令和8年1月31日までとなっております。本日は欠席となります。

続きまして、令和7年4月1日付人事異動により新たに委員に就任しました福祉保健部長の高橋正恵委員でございます。任期は令和8年1月31日までとなっております。

それでは、高橋委員から一言、御挨拶をお願いいたします。

○高橋委員 4月から参りました高橋と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○山岸会長 ありがとうございます。

それでは、事務局のほうも人事異動があったと聞いておりますので、事務局のほうから紹介をお願いいたします。

○事務局 それでは、事務局の異動を紹介いたします。

令和7年4月1日付で事務局職員に人事異動がございましたので紹介いたします。

健康課健康係管理栄養士の平石です。

○事務局 健康課に配属となりました栄養士の平石と申します。よろしく申し上げます。

○山岸会長 ありがとうございます。

それでは、次第3、議事に入る前に、前回議事録の承認をお願いいたします。

前回の議事録（案）で御自身の発言内容を確認していただきたいと思います。ちょっと枚数が多いのですが、御確認のほう、お願いいたします。

御自身の発言のところ、大丈夫でしたでしょうか。この案でよろしい方は挙手のほうをお願いいたします。

（ 挙 手 ）

○山岸会長 ありがとうございます。

もし追加で何か気がついたことがありましたら、終了までに事務局のほうにお願いいたします。

それでは、次第3、議事に入ります。（1）食育コーディネータの互選についてです。事務局から説明をお願いいたします。

○事務局 食育コーディネータは、小金井市内の食の情報について周知、広報活動を行い、食育の活動について何かお困りのことがあれば御相談に乗るとい、小金井市の食育を推進するに当たり、情報連携の中心的役割を担う役職です。

食育コーディネータが導入されたときに、個人で担うより、小金井市の食育推進を長期的なスパンで運営できる組織が担うほうがいいのではないかという御意見をいただき、福祉保健部長が歴任しております。

このことから、今回、前福祉保健部長の異動に伴い、後任の高橋福祉保健部長を食育コーディネータと考えておりますが、いかがでしょうか。任期につきましては、小金井市食育コーディネータ運営規則第4条で、食育コーディネータの任期は委員の任期となるため、令和8年1月31日までとなります。

説明は以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

ただいま事務局から食育コーディネータについての説明がございました。本件については、事務局の説明どおり、高橋委員を食育コーディネータとすることに御異議はございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○山岸会長 ありがとうございます。

異議がないようですので、高橋委員、食育コーディネータとして、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、次の議事に入ります。(2)第5次小金井市食育推進計画策定スケジュールについて、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局 事務局です。では、計画改定のスケジュールについて説明させていただきます。

現在の食育計画については令和8年までとなっていますことから、令和7年度、8年度の2か年かけて次期食育推進計画の改定を行います。今年度は、計画改定のための市民アンケートを行う予定です。

お配りさせていただきました資料2を御覧ください。本日の第1回から第3回までの会議において、アンケート内容を確定します。アンケートの実施については、11月頃を予定しております。令和8年2月開催予定の第4回の会議で、アンケート結果について御報告させていただく予定です。なお、現在の委員の皆様が令和8年1月31日となりますので、次期の食育推進会議の委員の方々への御報告となります。

令和8年度からは、資料2のとおりとなりますが、計画案を議論する予定です。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございました。

ただいまの事務局の説明で御質問等ありますでしょうか。

それでは、このスケジュールどおり進めていくということで、よろしくお願いいたします。

それでは、次の議題に移ります。(3)第5次小金井市食育推進計画に係る市民アンケート(案)についてです。事務局からお願いいたします。

○事務局 それでは、市民アンケート（案）について御説明させていただきます。

まず、資料3を御覧ください。

初めに、表の見方を説明します。まず、表頭に国目標、都調査、指標、前回調査番号、今回調査番号、質問内容、回答選択肢を設定しております。国目標欄には、国の第4次食育推進基本計画の目標に設定されている項目に○や△をつけております。○は国の目標に関連した質問項目です。△は類似した質問項目になります。番号は国の目標の番号となります。

次に、都調査欄です。東京都の食生活と食育に関する世論調査にある質問項目に○や△をつけております。○は都の調査と一致している質問項目、△は類似した質問項目です。番号は都の調査をした際の番号です。

次に、指標です。こちらは、第4次小金井市食育推進計画において指標としている項目となります。前回調査番号は、前回の計画策定時に実施したアンケート調査した際の質問番号となります。

表の見方の説明は終わりです。

続きまして、今回調査番号の1から10までについては、前回の令和6年度第4回食育推進会議で検討した部分でございます。前回会議の意見を反映させて修正しております。後ほど詳細に説明いたします。

今回、第1回の会議で議論していただきたい部分は、今回調査番号欄の11から19までとなります。20以降は次回以降の会議で議論する部分となります。

では、初めに前回議論した1から10までの質問項目を説明いたします。

まず、質問1です。こちらは性別を確認する内容です。こちらなんですけれども、前回会議の提出資料では、1、2のほかに3で「回答しない」というふうにしておりましたが、ほかの計画策定のアンケートとかを参考に、「3その他」というふうに変更しております。

質問2です。年齢を確認する内容です。前回会議では、選択肢のうち、10代と20代をまとめてはどうかというような御意見をいただきましたが、本アンケートで飲酒に関する質問項目が含まれているため、飲酒ができる年齢か否かというところを判断する必要があることから、10代と20代は分けたまま、そのままということにしております。

続きまして、質問3です。こちらは家族構成を確認する内容です。前回会議での意見を反映させ、一人暮らし、配偶者のみ、親と子、祖父母と親と子（3世帯）、その他を設定しました。

質問4です。こちらは新規項目です。回答者の職業を確認する内容です。ほかの計画のアンケートを参考に、自営業、正規雇用（正社員など）、非正規雇用（契約社員、嘱託社員、パート、アルバイトなど）、家事専業、学生、無職、その他というのを設定しました。

質問5、家族で食事を共にする人が何人いるか確認する内容です。前回アンケートまでは1人から8人まで選択肢を設定しておりましたが、回答する方が回答しやすいように、6人から8人までをまとめて6人以上と変更いたしました。

質問6、質問7は変更しておりません。

質問8です。こちらは前回会議での御意見を反映させて、新型コロナウイルス感染症の流行前と現在を比べてどのような変化があったのかを確認する内容としております。質問項目は全部で11項目、それぞれ「コロナ流行後増えた」、「コロナ流行後も変わらない」、「コロナ流行後減った」から選択する形式を設定しております。質問項目の11項目は、前回アンケートや東京都のアンケートなどを参考に設定しております。

質問9は、食生活で不安に思っていることがあるかどうかを確認する内容です。前回アンケートでは、あなた自身が今までの食生活で不安に思っていることはありますかという内容でしたけれども、ちょっと文言の整理をして、「自身」とか「今までの」というのは簡素化のため削除しております。

質問9-2です。こちらは、質問9-1で不安があると回答した方に具体的な内容を回答してもらう質問としております。前回アンケートでは13の選択肢から選んでもらう形式としておりましたが、こちらは自由記述に変更いたしました。

質問10-1は、変更なしです。

続きまして、質問10-2、10-1で「はい」を選んだ方に具体的な食品名を回答してもらう内容です。こちらは今回のアンケートから、消費者庁の食物アレルギー表示に合わせて選択肢を設定しました。

続きまして、質問10-3です。こちらは変更なしです。

質問10-4です。10-3で「はい」を選んだ方に具体的に困っていることを回答してもらう質問としております。前回アンケートでは、アンケートの最後に自由記述欄で回答してもらうよう設定しておりましたが、ちょっと分かりづらいので、回答しやすいように、10-3の後に10-4として自由記述欄を設定しております。前回議論した1から10までの質問項目については、皆さんの意見を反映し、修正できるところは修正しております。

説明は以上になります。

では、続けて今回の会議で議論していただきたい部分である11から19までの質問項目について説明させていただきます。

まず、質問11-1です。こちらは、国や東京都のアンケート項目にも入っていません。なので、アンケート項目を少なくして負担を減らすのと回答率を上げるというところから削除というふうに考えて

おります。

続きまして、質問11-2です。こちらは「食育」という言葉や内容を知っているか確認する内容です。こちらは現計画の指標となっていることから、変更せずに前回と同様としております。

質問11-3です。食育の日や食育月間を知っているか確認する内容です。こちらも特に変更はなしで、前回アンケートと同内容となります。

続きまして、質問11-4です。質問11-2で「言葉も聞いたことがあり、意味も知っている」、「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」と回答した方に、食育に関する活動や行動をしているか確認する内容です。前回アンケートでは食育に関心がある理由を聞いていましたが、具体的に活動や行動を行っているかを確認するため、質問の内容を変更いたしました。選択肢はそこに記載している5つというような形で設定しております。

続いて、質問11-5です。質問11-4で「積極的にしている」、「するようにしている」と回答した方に、その具体的な内容を回答してもらうように自由記述を設定しました。こちらは新規項目として設定しました。

質問12-1です。家庭内における食生活で行っていることを確認する内容です。質問項目は10項目としました。前回アンケートの項目のうち、「正しい箸の持ち方をこころがける」、「食事前後にあいさつをしている」、「食事の支度や片づけを自分でしている」という項目をまとめて、「家庭では食事マナーに気を付けている」と変更しております。また、他市のアンケート項目などを参考に、「朝食をとるようにしている」、「野菜を多くとるようにしている」の2項目を新たに追加しました。

続きまして、質問12-2です。こちらは小金井市の食育イベントに参加したことがあるか確認する内容です。前回アンケートと質問内容は同じですが、農業祭というのが産業祭という名称に変更したことから、内容を反映させています。また、選択肢にないイベント等に参加した可能性もあることから、「その他」というところを選択肢として設定しております。

続いて、質問12-3です。どのような食育活動に参加したいか確認する内容です。こちらは前回アンケートから変更はなしです。

質問13-1です。朝食を食べているかどうかを確認する内容です。現計画の指標になっていることから、前回アンケートから変更はなしというふうに考えています。

質問13-2です。質問13-1で朝食を食べないと回答した方にその理由を回答してもらうものです。こちらも変更はなしです。

質問13-3です。朝食を食べないと一日の栄養必要量を満たせないことや生活習慣病になりやすいかを知っているか確認する内容です。こちらも前回アンケートから変更なしです。

質問14-1、主食・主菜・副菜のそろった朝食を食べているかどうかを確認する内容です。質問内容は前回アンケートと同じ内容ですが、選択肢を回答しやすいように整理しました。「週に4日～5日食べる」、「週に2日～3日食べる」という項目があったんですけれども、そちらを削除して整理いたしました。この14-1についてなんですけれども、国や東京都のアンケートでは、朝食について、主食・主菜・副菜のそろったという条件はつけておりません。また、現計画の指標も、毎日きちんと朝食を食べるというような指標になっております。そういったところから、今、事務局のほうでは質問13-1、「あなたは朝食を食べますか」という質問と統合してもよろしいのではないかというふうに考えてございます。取りあえず、今、14-1として残しておりますが、この辺りの皆さんの意見も聞きたいと思っております。

続きまして、質問14-2です。質問14-1で主食・主菜・副菜のそろった朝食を「全く食べない」以外を回答した方に主食に何を食べるか回答してもらう質問です。こちらは変更なしです。

質問14-3、質問14-1で主食・主菜・副菜のそろった朝食を「全く食べない」以外を回答した方に主食以外に何をよく食べるか回答してもらう質問です。こちらも前回アンケートから変更なしです。

質問14-4です。質問14-1で、主食・主菜・副菜のそろった朝食を「ほとんど毎日食べる」以外を回答した方に、いつ頃から食べなくなったのか回答してもらう質問です。前回アンケートから変更はなしです。

続きまして、質問15です。食生活等に関する19項目について、改善意欲があるかどうかを確認する質問です。項目1と項目12が現計画の指標になっております。回答の選択肢として、回答しやすいように、前回アンケートでは「できているので改善しない」というふうにしていたんですけど、そこを「できている」というふうな回答の選択肢に変更しております。質問内容は変更なしです。

質問16です。ふだんの食事で野菜をどれくらい摂取するか確認する内容です。こちらは、前回アンケートでは、あなたは主菜を食べるとき、一緒に野菜をどれくらい食べていますか、平均の量を回答してくださいとしておりましたが、現計画の指標に野菜は1日350グラム摂取を目標とするというのが設定されておりますので、この指標の達成度合いを確認するため、質問内容を変更いたしました。また、回答のところなんですけど、こちらも1日当たり何グラム程度の野菜を摂取しているか確認するような選択肢を設定いたしました。摂取量をイメージできるように、各選択肢に合わせた画像を入れる予定としております。

質問17です。色の濃い野菜を週にどれくらい取っているか確認する内容です。前回アンケートから変更なしです。

質問18-1です。小金井市内で採れた野菜を買うことがあるかどうか確認する内容です。こちらも

現計画の指標となっていることから、前回アンケートから変更はなしです。

質問18-2、野菜を買うときに配慮していることを確認する内容です。前回アンケートから変更なしです。

質問18-3、野菜を栽培したことがあるかどうかを確認する内容です。こちらも前回アンケートから変更なしです。

質問18-4、野菜や果物の生産地に出向いて収穫したことがあるかどうかを確認する内容です。こちらも前回アンケートから変更なしです。

質問19-1、食品ロスの観点から、作った食事や購入した食品を廃棄することがあるかどうかを確認する内容です。こちらも前回アンケートから変更なしです。

質問19-2、食品産業や家庭において食べ残しや食品の廃棄が発生していることに関して「もったいない」と感じるかどうかを確認する内容としております。こちらも前回アンケートから変更なしです。

今回の会議で議論していただきたい11から19までの説明は以上となります。

最後に、20以降についても、今回議論する部分ではないんですけども、次回に向けて簡単に少し説明させていただきます。

質問20以降についてです。国の第4次食育推進基本計画の目標に設定されている項目や、東京都の食生活と食育に関する世論調査にある質問項目は、国や都と比較を行ったりすることがあることから、基本的にはそのまま生かしたいというふうに考えております。具体的に言うと、国の目標に設定されている項目としては、質問22-1、22-3があります。東京都の食生活と食育に関する世論調査にある質問項目としては、質問22-1、22-3、26-1の③、26-2、27-1、28-1、30があります。そこら辺については、基本的にはそのまま生かしていきたいというふうに考えております。ただ、質問22については、国の指標と都の質問項目と若干異なっている部分があるので、国や都の質問項目を参考に見直しを考えているところです。

その他の質問項目については、回答者の負担軽減や回答率向上のため、少し削減できるところは削減していきたいというふうに考えているところでございます。

説明は以上となります。

○山岸会長 ありがとうございます。

それでは、次回の説明もあつたのですが、まずは本会議での検討事項や協議事項になります11から19までの質問項目について、御意見、御質問等ありましたら、積極的に御発言等、よろしくお願ひしたいと思います。

山田委員、よろしくお願いいたします。

○山田委員 多摩府中保健所の山田のほうから2点、質問というか意見を述べさせていただきたいのですが、1点目が今、国を挙げて減塩について取り組むということで、こういう調査に当たっては減塩の項目が入ってきているのですが、減塩の項目を検討していただくことは可能かということと、もう1点が今回の調査番号17で、「あなたは色の濃い野菜を週にどれぐらいとっていますか」という項目については、もう今、緑黄色野菜の目標量とか、そういう区分がなくなって、前の計画のときは緑黄色野菜は何グラムという目標があったのですが、今はもう言わないので、この項目についてはもういいのかなという、その2点です。

○山岸会長 ありがとうございます。

○事務局 減塩については、国とか東京都のほうのアンケートも参考にしつつ、もし取り入れられるようであれば取り入れていきたいと思います。

17についても、ちょっとこちらで御意見を反映させて整理したいと思います。

○山岸会長 ありがとうございます。

ほかありますでしょうか。横山委員、よろしくお願いいたします。

○横山委員 お願いします、横山です。

今回調査番号13-3ですが、何か言葉がちょっと気になるというか、「朝食を食べないと一日の栄養必要量を満たせないことや」って、満たせないのかなってちょっと疑問に思ったりとか、あと「生活習慣病になりやすい」というのも、今、農水省のホームページを見たら、生活習慣病のリスクを高めるという言葉だったりとか、「朝食を食べないと」じゃなくて、これは習慣だと思うので、「朝食を食べない習慣が続くと」というか、「習慣になってしまっていると」というような、文言をもうちょっと練ったほうがいいのかというふうに感じました。

○山岸会長 どうでしょう。この質問自体を残すのか、残すとすれば、この文言をもう少し、何というんでしょうか、結構、決めつけているというか。

○横山委員 朝食の大切な理由ってほかにもあると思うので、何かこれかなみたいところがちょっとあるというか。

○山岸会長 どうでしょうか、ほかの委員の方の御意見もお聞かせいただければと思います。

すみません、私のほうから質問するのもあれなんですけど、質問13-1の「あなたは朝食を食べますか」という質問が国指標、都調査もあるんですけど、合わせるというようなことを先ほども事務局のほうから説明がありましたが、あなたは毎日朝食を食べますかという聞き方になるんでしょうか、それともやはりこのとおり、あなたは朝食を食べますかという、「食べる」、「食べない」で、時々という

がないのですが、もうここはイエスカノーかだけになるのでしょうか。そこから多分、いろんな問題が分かれていっていると思うのですが。

○事務局 そうですね、ここは朝食を食べますかではなくて、ふだん食べますかというふうな文言で聞いたほうがいいかなというふうな気がします。国のほうもふだん朝食を食べますかというような項目で聞いているので、同じような形で聞いたほうがよいかと今思いました。ちょっと文言を整理させていただきます。

○山岸会長 よろしくお願いたします。例えば、朝早いときは食べないけど、ゆとりのあるときは食べるとか、週末は食べるとか、多分、いろんなライフスタイルがあると思うので、食べると食べないだけだと、ちょっと回答に悩まれる方も出てくるのではないかなと思いましたが、恐れ入りますが、国や都の調査の質問の文言と回答選択肢の文言をちょっと参考にさせていただけるとありがたいと思います。

すみません、私のほうから言ってしまいましたが、ほかの委員の方、ほかに何かございますでしょうか。はい、雀部委員、よろしくお願いたします。

○雀部委員 雀部です。

12-2、「あなたが参加したことのある小金井市の食育のイベントは何ですか」というふうな質問なんですけど、回答のほうを見ると、一般の方がイメージするイベントらしい企画ものもあれば、例えばホームページの閲覧ですとかチラシを取得することは、イベントとは言葉として言えないと思うので、何か違う言葉に置き換えたほうがいいかなと思います。具体的に今、何の言葉かというふうなのは、活動とまでもいかないですし、ちょっと難しいんですけど、関心のあることに関する取組というか、少なくともイベントではないなという項目も含まれているので、ちょっと文言を変えたほうがいいかなと思います。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

松嶋委員、お願いたします。

○松嶋副会長 15番ですかね、たくさん書いてあって、「あなたは次の各々の項目について、改善したいと思いますか」と書いてある質問なんですけど、「できている」という欄があるので、改善したいと思うかというのはできてない人が思うことなので、できているという回答があるのであれば、次の項目についてできていますか、また改善したいと思いますかとか、そういう感じなのかなと。あと、できていますかだけでも、できている、できてない人は改善したいというふうなものでもいいと思うんですけど、改善したいと思いますかと聞くのは、ちょっとおまえできてないだろうみたいな感じじゃないですけど、できてないのを前提にした質問みたいに感じているので、できていますかの質問のほうがいい

んじゃないかなと思っています。

先ほど塩分のことについて、「うす味を心がける」というのがあるなと思ったんですけども、設問も細かいのかなと思うんですが、「よく噛んでゆっくり食べる」というのと、「食事を「噛む」、「飲み込む」が問題なくできる」とか、その辺もニュアンス的には違うんですけど、何となくかぶっていて、「甘いお菓子を控える」と「スナック菓子を控える」も、その辺も何となく一緒にはできなかつたのかなというふうに思ったりするんですけども。具体的にはあれなんですけど、ちょっと設問が多くて、まとめられる質問があるんじゃないかなというふうに思いました。

○事務局 分かりました。その辺の意見を踏まえて、またこちらのほうで検討させていただきます。

○山岸会長 よろしくお願ひします。国とこの指標は外さないで、あと統合できるところですとか整理するところはまた事務局のほうで検討していただけるとありがたいと思います。

○事務局 はい。

○山岸会長 ほかありますでしょうか。

すみません、また私からで申し訳ないのですが、設問18-3なんですけれども、「あなたは野菜を栽培したことがありますか」というので「〇はいくつでも」となっているんですけど、例えば「よくある」、「たまにある」、「ほとんどない」、「全くない」、これ、いくつでも丸をつけるのはないので、ここは1つでよいのかなと思ひました。

あと、そういうことを考えると、18-4もどうでしょうか、もしかしたら野菜はよくあつて、果物は全くないからこういうふうになっているのか、ちょっと意図は分からないのですが、ここもいくつでもと書く必要はあるのかなと思ひたのですが、ちょっとここは気になったところです。

○事務局 そうですね、これは必要ないと思ひますので削除します。

○山岸会長 お願いいたします。

横山委員、よろしくお願ひします。

○横山委員 お願いいたします。

今回調査番号の14-4なんですけれども、ずっと主食・主菜・副菜のそろつた朝食を食べてない家庭もあるのかなと思ひますが、小学生前からはなくても大丈夫でしょうか。

○事務局 事務局のほうとしては、小学生の頃からというところで考えて設定していますが、皆さん、そこについてはどうでしょうか。

○横山委員 全く食べないというのを選んだ人は、きっとその家はずっと家庭的に食べない家なのかなと思ひて。どうですかね。

○山岸会長 文言としては不適切なのかもしれませんが、物心ついたときからというイメージですよ。

○横山委員 はい、気づいたときから食べてない。

○山岸会長 それが当たり前だと思っていた。

○松嶋副会長 もしかしたら、小学生の頃からの前に、それ以前とか。多分、覚えてないというのもそうなのかもしれないんですけど、それはいろんな方がいらっしゃる。小学校入学前からということですかね。

○山岸会長 今、松嶋委員のほうから小学校入る前からと、そういった項目があってもよいのではないかという意見があったのですが、ほかの委員の方、いかがでしょうか。

そうしましたら、ちょっと項目は多くなりますけれども、「小学生の頃から」の前に、「小学校に入る前から」というのを一つ入れておくというので、今回行ってみましょうか。いかがでしょうか。

雀部委員、よろしくお願いします。

○雀部委員 雀部です。

そもそも10年ごとに区切る、子供の頃から言えば、今の話で、10年ごとの細かい区切りがそもそも要るのかなということがありまして、都の調査のところに△がついているんですけども、都の調査も細かく10年ごとぐらいに聞いているのかなというふうに思いました。これで何を知りたいかということだと思うんですね。だから、年齢の区切りとして、ここまで細かく聞く必要がそもそもあるのかどうかという話なんですけれども、何か都の調査を参考にされたとかいう話はあるんでしょうか。

○事務局 ここは後で都の調査のほうも確認させていただいて再検討します。

○雀部委員 私の意見としては、ライフステージごとぐらいのちょっと大まかな感じで、項目がこれだと全部で11あるので、今、12に増やそうかぐらいの話なので、半分ぐらいでもいいのかなというふうに思います。

○事務局 ありがとうございます。分かりました。

○山岸会長 ありがとうございます。

今、ちょっと事務局のほうと時間を確認したところ、あと2つ議事はあるのですが、報告事項のような形になるかと思しますので、15時15分くらいまではこのアンケートの内容について十分時間が取れるというふうに聞いておりますので、せっかくなので、委員の方、忌憚のない御意見のほうをお願いします。また、もしあれでしたら、今回のところの説明もありましたので、こちらの意見も併せてお聞かせいただければと思っております。

○事務局 会長、いいですか、健康課長です。

すみません、先ほど11から19の説明をした際に、皆さんの御意見を聞かせてくださいと言ったところをなんですけれども、14-1の主食・主菜・副菜のそろった朝食を食べているかどうかを確認す

内容ですけれども、こちらは、「主食・主菜・副菜のそろった朝食を食べますか」というような質問なんです、国や東京都では、主食・主菜・副菜のそろったという条件はつけていないんですね。質問13-1に朝食を食べますかというような項目があるので、そこは統合してもよろしいのかなというふうには考えているんですけど、皆さんどうですか。主食・主菜・副菜のそろった食事について、何か別でやるのか、それともこのまま残すのか、統合して減らすのかというところをちょっとお聞きしたいなというふうに思います。ちなみに、国とかだと、主食・主菜・副菜のそろった食事の頻度、別に朝食じゃなくて食事の頻度を聞いていたりするので、その辺りを参考にして変えてもいいのかなというふうには考えたりはしています。

○牧野委員 すみません、牧野です。

○山岸会長 よろしくお願ひします。

○牧野委員 今、伊藤課長がおっしゃられたことがまさに我が家にぴったり当てはまることで、うちは主食・主菜・副菜がそろった朝食というのを毎朝、大学生の息子は取るんですけど、主人はシリアルに牛乳をかけたのだけで、私は大抵、お茶漬けなんですね。家族3人しかいないのに、3人が3人ともばらばらなので、もし我が家がアンケートに答えたら、全然ばらばらの結果になってしまいます。

○山岸会長 山田委員、お願ひします。

○山田委員 国の指標は、1日2回以上、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をほぼ毎日食べる者の割合というのが目標になっているので、そういう分け方で、朝食だと、これはすごくハードル高いなと思います。

○山岸会長 次回の検討事項のところには昼食等々、書いてあるんですが、13-1から14-4は朝食ということで限定されていると思うので、ここを国に合わせて、ふだんというようなことにして、ここではもう主食・主菜・副菜というのは問わないというような朝食に関する内容にして精査をするといった方向で進めていくほうが答えやすくなるんでしょうかね、回答の方は。

はい、松嶋委員、お願ひします。

○松嶋副会長 私、前に中学生の講座で、朝食を食べている率は小金井市はすごく高いんですけども、朝に野菜を食べてないということが結構、課題だということを聞いているので、主菜と副菜と、全部、そうするといろんなものを食べているイメージなんですけれども、野菜を取り入れていますとか、そのような感じくらいで、例えばトマト1個食べていくのでも、随分、栄養バランス的にはよくなるので、そういう聞き方のほうが何となくハードルも下がり、栄養バランス的にもいいのかなと。大体、主食とする糖質みたいなものは結構、皆さん、菓子パンだったり、それこそシリアルでも御飯でも食べているんですけど、何か1品、野菜を入れたいというのが中学校のほうからの依頼でお話をさせていただいた

ことがあったので、そこにプラスワンとするならば、野菜を取り入れていますかというような設問があればいいのかなと思いました。

○事務局 健康課長です。

野菜については、16で「普段の食事において1日で野菜をどれぐらい食べますか」と聞いているので、ここで今、松嶋委員がおっしゃっていたところは大丈夫なのかなと思います。

○山岸会長 15、16で野菜のことは触れているので、あえて朝食のところでは野菜に触れないのか、または小金井市の課題として、やはり朝食で野菜をどれぐらい摂取しているのかというところに限定して質問を増やすのか。

○松嶋副会長 松嶋です。

○山岸会長 はい、お願いします。

○松嶋副会長 一番、野菜を取りにくいのが朝食というふうに向ったので、あえてと思ったんですけども、設問が後にあるのでしたら、それはなくてもいいのかなと思うんですけど、意識としては、やっぱり朝食、昼食、夕食で、夕食でまとめて取るけれど、やっぱり朝食は野菜を取れていないという方は結構いるみたいなので、どうかなと思った次第です。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

今の結果が14-3のところでは反映されるといいですね。14-3の「あなたは、朝食で主食以外に主に何をよく食べますか。(〇は3つまで)」というところで、例えばたんぱく質のものは多いけれども、6番はあまり選択肢として少なかったというところで、もしかすると見えてくるかも知れないかなと。

松嶋委員、お願いします。

○松嶋副会長 すみません、ちょっとそれに関連して、6番と7番を分ける必要があるかどうか。

○山岸会長 火を通したと生。

○松嶋副会長 野菜のおかずというのと野菜の多いおかずの区別がちょっと難しい。野菜のおかずって、野菜単体でサラダとお浸しで、野菜の多いおかずというのと煮物、そのくらい分けることが必要なのかなとちょっと今、思いました。いかがでしょうか。

○山岸会長 6と7をまとめて野菜というのではいかがかという提案ですけど、いかがでしょうか。

はい、横山委員、お願いします。

○横山委員 うちに置き換えて考えると、我が家はパンのときでも御飯のときでも、スープかおみそ汁は必ずついていて、サラダかお浸しがついていて、あと大体、卵料理なので、多分、選ぶとしたら、卵

料理と野菜のおかずと、あとスープに野菜を結構入れているので、3、6、7かなというふうに思っていて、そうすると、野菜2皿取っているというのがこのアンケートから見えるのかなと思ったので、6、7はあったほうがいいのかと思いました。でも、うち、牛乳も取るから、4つ選ぶから迷っちゃいますね。

○山岸会長 この3つまでというのは何か理由があるのでしょうか。

○横山委員 果物も食べたら5だなとか。

○事務局 健康課長です。

特に3つまでというのは、前回はこのとおりでだったので、前回アンケートと同じで3つまでとしているだけです。もし回答を増やしたいということであれば、○を4つまで、5つまでというのは可能です。

○山岸会長 松嶋委員、お願いします。

○松嶋副会長 すみません、細かくて、そう考えると、例えば野菜のおかず、サラダと書いてあるんですけど、ゆでた野菜も混じったようなサラダだとどっちになるのかなと思ってしまったり、チキンが入って、ゆでたニンジンとかジャガイモが入ってサラダと思っているのが、例えば5になるのか、6になるのか。まあ、どっちを選んでも大したことはない……。汁物と考えると、おみそ汁というのがメニューで考えるのか、品目で食べているものを考えるのかと考えると、選択肢がこの辺で自分はどっちを選ぼうかなというふうにちょっと迷うなと思ったので。豆製品で豆腐の入ったみそ汁はどっちなのかとか、だんだん細かくなってくると。

○山岸会長 汁物はないですね、これね。

○松嶋副会長 火を通した野菜のおかずというよりは、具だくさんの汁物、うーん、難しいですね。何かちょっと分からなくなります。すみません、ありがとうございます。

○山岸会長 ありがとうございます。

○山田委員 山田です。

○山岸会長 はい、お願いします。

○山田委員 国や都の調査だと、6、7みたいな置き方は多分してなくて、野菜料理とかで1本で、まとめるときも野菜を食べているかというまとめ方をすると思うので、選択肢が少ないほうがいいのだったら、合わせたほうがいいような気がします。

○山岸会長 ありがとうございます。

○松嶋副会長 どのように食べているかというよりは、何を食べているかを聞きたいんだと思うので、この辺がちょっと分からなくなります。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

6は生で、7が火を通したという、量を聞きたいのかなと思ったんですが、6番のお浸しってゆでるので、火を通したおかずになるので、例えば6と7を合わせて、汁物という欄をつくるか、野菜だけにして、先ほど横山委員が言われたように3つまでというのは消してもらうとか、多分、委員の方、それぞれの朝食を想像しながら、どれを選ぼうかというふうに考えながら御意見いただいていると思うのですが。

○事務局 そうでしたら、委員の意見をどこまで反映できるか分からないんですけども、国とか東京都の項目なども参考にさせていただきつつ、ちょっと整理したいと思います。○も3つまでじゃなくて、何個ぐらいがいいんですかね、5つぐらいあれば大丈夫ですかね。東京都の調査だと該当するものは全てみたいな形になっているので、制限せずにそのような形で設定したいと考えています。

○山岸会長 ありがとうございます。

すみません、事務局側からの意見を聞きたい内容はこれでクリアされましたか、大丈夫ですか。

○事務局 そうですね、主食・主菜・副菜がそろった朝食というところをそのまま残すのか、それとも先ほど山田委員が言ったように、国は食事の頻度を問うているので、そのような形に変更するということであれば、そのような形で変更しますけれども、その辺は委員の皆さんの御意見を聞きたいと思います。

○山岸会長 いかがでしょうか。

○事務局 あくまでも今、小金井市では朝食に限定して聞いていますので、国の目標だと、朝食に限定せずに、そろった食事の頻度、同じような形で設定したほうがいいのかなど、ちょっと聞きたいです。

○山岸会長 いかがでしょうか。例えば、こういったデータを国と比較してとか、都と比較して小金井市はどうだったというふうなデータとして生かしていくのであれば、そろえるというのも一つかなとは思いますが。委員の方、どうでしょうか。合わせてみるというので今回の設問は変えてみてよろしいでしょうか。では、都と合わせてということでよろしくをお願いします。

○事務局 ありがとうございます。

○山岸会長 大分、委員の方からいろいろと御意見を聞いたのですが、どうでしょうか、一旦、これでアンケートについての意見や御質問については終わりたいと思います。ありがとうございました。

○事務局 ありがとうございます。

○山岸会長 それでは、次の議題に移ります。

次は、(4)令和6年度食育コーディネータ実績についてです。事務局より説明をお願いいたします。

○事務局 事務局です。

実績については資料4のとおりとなりますが、読み上げさせていただきます。食育コーディネータ実績、令和6年度のもので。

令和6年4月10日依頼で、公民館事業係から依頼があったものです。依頼内容は、江戸東京野菜や市内で採れる野菜について学び、日々の食事に活かす知識を習得するための公民館本館成人学校講座の講師を松嶋委員に依頼しました。

次、令和6年6月26日依頼分です。小金井市立くりのみ保育園、くりのみ保育園の地域試食会のお知らせをゆりかごに配付依頼をさせていただきました。

令和6年7月2日依頼分、小金井市立けやき保育園です。地域子育て支援事業「なのはなひろば」年間予定表の掲示及び配布をゆりかごに依頼しました。

令和6年12月4日依頼分です。公益社団法人日本小児科学会より、子どもの食育を考えるフォーラム～乳幼児の食育と栄養素欠乏症について学ぶ～のポスターを保健センターに掲示し周知いたしました。

以上となります。

○山岸会長 ありがとうございます。

ただいまの事務局の説明で御質問等ありますでしょうか。

○松嶋副会長 松嶋です。

○山岸会長 よろしくお願ひします。

○松嶋副会長 4月10日の事業を受けさせていただきました。高齢者の方が多いので、江戸東京野菜や市内で採れる野菜についてというような御依頼でお話をさせていただいたと思います。

○山岸会長 ありがとうございます。

ほか、委員の方から何か質問等ございますか。

それでは、ないようでしたら、次の議題に移ります。

次に、(5)小金井市食育ホームページについてです。雀部委員、よろしくお願ひします。

○雀部委員 小金井市食育ホームページ編集長の雀部です。前回の会議以降の食育ホームページの活動についてお話しさせていただきます。

レシピについては、3月から5月までのレシピを月1回紹介させていただきました。3月は生の春菊と焼き海苔のサラダ、こちらは松嶋委員からレシピを提供いただきました。4月はニラバーグということで、ニラのハンバーグなんですが、こちらは雀部のほうでレシピを上げました。5月はスナップエンドウのマカロニサラダで、三毛委員のほうにレシピを提供いただきました。たまたまなんですけれども、推進会議の委員をされている方々がせっかくいらっしゃるので、それぞれのレシピについて、ちょっと補足説明をしていただければなというふうに思います。

○松嶋副会長 松嶋です。

生春菊と焼き海苔のサラダなんですけれども、今、ちょうどJAにも出ているんですけど、サラダ春菊とか葉の柔らかい春菊が3月ぐらいからずっと出ているので、生で春菊を味わっていただきたいなと思って、ゴマ油を使った海苔をただちぎって混ぜた本当に簡単なサラダなんですけれども、ゆでて食べるよりも、むしろ、食べやすいのかなと思います。ちょうどJAにもありますし、食べていただけたらうれしいと思います。

○山岸会長 ありがとうございます。

○雀部委員 ニラバーグのほうは雀部のほうで担当させていただきました。

どうしても野菜を取ろうという副菜のほうが多くなりがちですので、主菜の中にも野菜を入れられないかということで、包まないギョーザのようなイメージで考えていただければいいんですけども、それで作る方のハードルが下がることによって、野菜の摂取のほうが増えればなということで提供させていただきました。

○三毛委員 5月のレシピはスナックエンドウのマカロニサラダです。私は去年からホームページの委員をさせていただいていますが、今年の1月のサトイモを使ったカレー煮というのがデビュー作で、今回、2回目のレシピを提供させていただきました。

スナックエンドウ、旬の野菜で、ムーちゃん広場でもよく売られおり、食べ方も大体決まってしまうので、今回は魚介を加えてみました。シラスを入れたんですが、この時期ですと、サクラエビであるとかアサリみたいな魚介ですね、そういったものを合わせてもバリエーションがあつていいのかなと。

ちょっと余談ですが、ここは食品に関して詳しい方がいらっしゃるので質問があります。スナックエンドウで表記しているんですけども、この間、ムーちゃん広場に行きましたら、スナックエンドウと書いてありました。スナックエンドウとスナップエンドウって、正式にはどっちなのかなと。多分、食品成分表にはスナップエンドウで出ていると思うんですが。ムーちゃん広場でレジをしていた方に聞いたら、種苗業者さんの出す種の名前の違いじゃないですかと言われたんですが、どうなのでしょう。

○松嶋副会長 松嶋です。

私もこれ、気になっていて、正式名称はスナックエンドウなんですけれど、簡単にぷちっとぼりぼりスナックみたいに食べられるということで、ニックネーム的に農家さんの間で何となく、あと、名前が似ているので、スナップエンドウというよりスナックエンドウって勘違いされてスナックエンドウと呼んでいる方もいるのかなというふうに思うんですけど、でも、スナックみたいに食べられるという意味も含めて、多分、広まっているのですが。

○三毛委員 余計な質問ですみません。

○松嶋副会長 いえ、私もすごく気になっていて、本当はスナップエンドウだよなといつも思いながら買っているんですけど、一度聞いたら、そういうふうにお答えをいただいて、正式には分からないんですけど、種苗会社のことはちょっと私も分からないんですけど、手軽に食べられるみたいな意味だというふうに聞きましたので。

○山岸会長 ありがとうございます。

ミニトマトとプチトマトのようなネーミングで。

○松嶋副会長 ヤングコーンとベビーコーンみたいな。

○山岸会長 でも、食品成分表はミニトマトです。失礼いたしました。

○雀部委員 では、雀部から続きを説明させていただきます。

食品栄養成分クイズのほうは、今日は欠席されているんですけども、太田委員のほうを担当しております、3月は普通の一般的に売られているはんぺんと減塩のはんぺんで塩分摂取はどのぐらい減らせるかということがテーマで書かれております。4月はお仕事の都合もありお休みされていたんですけども、5月は漬物で4種類、梅干し、たくあん、新ショウガ、キュウリの漬物の中で塩分がどのぐらい違いがあるかということで比較対照されて、どのように食べたらよいかというアドバイスも解説の中に書かれておりますので、ぜひ見ていただければなというふうに思います。

続けて、課題のほうなんですけれども、以前から皆様に何回もお話しさせていただいているホームページについて開くと、安全ではありませんという文言がよく出ていたということに関して、少し編集のほうを担当している者と健康課のほう、業者のほうも関わりがあるんですけども、ちょっと手を加えることによって一部改善はされてきているので、いい兆しではあるかなというふうに思います。相変わらずメールを登録させるような文言が出てしまうので、それはメールを登録していただかないように、無視していただいてというふうなお話は開くたびに皆さんにお話はしているんですけど、まだ完全ではないですけども、少しずつ技術の面で改善はされています。

あと、相変わらずなんですけれども、食育ホームページを開くのがとても遅くて重い、以前の古いシステムのを新しいシステムに移行したという形なので、新しいシステムを一からつくるよりも、移行に関してどうしてもずれというか、そういうものが出てしまう関係もあり、ちょっと開くのが遅いんですけども、こちらのほうも食育ホームページ編集委員会のほうで、これから回を重ねて検討しながら、古い情報のものを削除したりですとか、もう必要のないものについては一部改定したりですとか、削除したりですとかという作業を繰り返して、ちょっとでも軽くなるようには考えてはおります。最初にホームページをつくったときからの情報が全て載っているのも当然だなと思うんですけども、これから編集委員会の中で話し合いながら、その辺の改善は図っていききたいかなというふうに思

っております。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

それでは、ほかにお知らせや報告のある委員の方、いらっしゃいますでしょうか。

はい、山田委員からお願いします。

○山田委員 保健所の山田です。山田のほうから2点、情報提供させていただきます。

1点目がからだ気くばりメニュー店の都民向けチラシ、白黒で申し訳ないのですが、今、お配りしているチラシで、東京都では都民の皆様への食からの健康づくりをサポートするため、野菜たっぷり、栄養バランス、減塩に配慮したメニューが食べられるお店をからだ気くばりメニュー店として飲食店の方々から申込みをいただいています。東京都ではTOKYO WALKING MAPや保健所等のホームページなどで店舗を紹介するほか、今回お配りしている都民向けチラシなどで、市や関係機関と連携し、都民の皆様へ広報していきます。現在、小金井市内の店舗は9店ございます。

2点目が6月の食育月間での取組についてです。6月は国が定める食育月間ですが、食からの健康づくりの普及強化月間として、保健所ではホームページへの掲載とか東京都の公式Xでの広報、また、6月19日、食育の日になんで、JR東小金井駅構内で通勤時間帯に「ちゃんとごはん」をテーマに、バランスよく食べるコツなどを伝える動画のチラシなどを配布し、駅と近隣の高校と連携したキャンペーンなどを行う予定にしております。

引き続き、保健所事業への御理解、御協力、よろしく申し上げます。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

ほか、何か報告事項等ありますでしょうか。

それでは、以上で議題は終了となります。

最後に、次第4、その他です。事務局から何かありますかでしょうか。

○事務局 事務局です。

次回の食育推進会議につきましては、ちょっと近い日程で申し訳ないのですが、7月9日の水曜日、午後2時からを考えております。開催通知、資料につきましては、開催日近くになりましたら送付させていただきます。御都合が合わないという方いらっしゃいましたら、事前に欠席の御連絡を健康課にいただければありがたいです。よろしく願いいたします。

以上です。

○山岸会長 ありがとうございます。

復唱いたします。次回は7月9日水曜日、午後2時からということです。皆様、よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして、令和7年度第1回小金井市食育推進会議を終了いたします。

皆様、本日はありがとうございました。

— 了 —